

〔 A類家庭選修, B類家庭専攻 対象 〕

編入学 解答例 令和6年度

小論文

〈解答のポイント〉

グラフの読み取りが、正しくできていること。特に、共働き世帯の妻の負担が大きいことが読み取れること。読み取ったことをもとに、社会的な課題に気づき、家庭科の授業内容を考えることができること。